

狭山市野球連盟 大会実施における新型コロナウイルス感染症対策

狭山市野球連盟は、大会を実施するにあたって以下のとおり新型コロナウイルス感染症対策に取り組むこととする。

【参加チームの対策】

- 1 次の場合は出場/参加をしないこと
 - (1)体調が良くない場合（発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）
 - (2)同居家族や身近な知人に新型コロナウイルスの感染が疑われる人がいる場合
 - (3)過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域等への渡航又は当該在住者と濃厚接触がある場合※自チームの参加者はもちろん、その他の参加者への安全確保のために虚偽の報告は行わないこと。
- 2 試合開始前に健康チェックシートを提出すること
- 3 グラウンドへの出入りの際はマスクを着用すること
- 4 手洗い、アルコール等による手指消毒をこまめに実施すること
- 5 グラウンドに痰や唾を吐かないこと
- 6 ハイタッチやグータッチなどの行為を行わないこと
- 7 水分補給の際は、回し飲みをしないこと
- 8 円陣は密集を避けること
- 9 プレー中に必要以上に大きな声で会話をしないこと
また、大きな声で応援をしないこと
- 10 試合中のマスク着用については、選手、審判員の判断とするが、ベンチ内に居る時は、マスクを着用すること
ただし、熱中症予防に配慮する際はこの限りではない
- 11 試合実施後 2 週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、狭山市野球連盟に速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること
- 12 バットやヘルメットなどの共用する用具は、必要に応じて消毒すること
- 13 試合後は、速やかに解散すること

【運営側（狭山市野球連盟）の対策】

- 1 参加チームだけではなく、審判員や大会運営スタッフも健康チェックシートを提出する
- 2 健康チェックシートをもとに、選手、審判員及びスタッフ等の健康状態を把握し、参加の可否を判断する
- 3 試合開始前にベンチのアルコール消毒を行う
- 4 試合会場には、消毒液を設置する
- 5 密集することがないように配慮する（試合前の整列等を省くなど）
- 6 球審はマスク着用することが望ましいが、熱中症対策としてマスク着用の義務付けは行わない
- 7 選手、審判員及びスタッフ等に感染が判明した場合には、個人情報の保護を考慮したうえで、必要に応じて公表する
- 8 感染症対策と共に熱中症対策も徹底する